

南白小の未来をえがく！

令和5年3月9日

府中市立南白糸台小学校

校長 西尾 克人

～子供たちの未来が明るくなるように～

第26号

東京外国語大学の留学生との交流(3、4年生)

日本の伝統文化を大事にし、様々な文化があることを学ぶことも、大事な学習です。東京外国語大学が近くにあることを生かした「幸が森」の学習です。「ブラジル」「アルゼンチン」「ロシア」「韓国」



体育館で、4年は「ソーラン節」を踊り、3年は「ふじさん」を歌唱して歓迎



質問が止まりません！

「フィンランド」「カナダ」「モンゴル」の7か国の留学生が来ました。校長室で聞いた話によると、1年間、東京外国語大学で日本語や日本の文化等を学んだ後、東京、岩手、佐賀などの大学で、4年間、教育、経済学、社会学等を学ぶそうです。若者の志の高さにも感動しました。また、子供と交流した後、「うれしいです。」「感動しました。」「子供はかわいいです。」などの感想を言ってくれました。子供たちの質問も止まりません。異文化を知る大切さを感じた日でした。

4年…国語「同音異義語」間違いやすい漢字

学習指導要領 解説 国語編

文や文章を書く際には、例えば、「収める」、「納める」、「修める」、「治める」などの同音異義語に注意するなど、漢字のもつ意味を考えて使う習慣が身に付くようにすることが重要である。

この学習では

以外と意外、返すと帰す、早いと速い、開くと空くなど
ひらがなで書くと一緒だけど…



この漢字の意味は？



友達と相談すると分かりやすい

語彙力を付けるためには、同音異義語を区別できることがとても大切です。文脈において漢字の意味を考えて、使い分けることを学習していきます。ここで大事なツールは、「国語辞典」です。五

十音の並び方や漢字の使い分けなどを教えてくれます。端末Googleで調べればすぐに分かることですが、日本語(母語)を考えるためには辞典は必要なツールです。デジタルとアナログのベストマッチが、GIGAスクール構想では問われています。この学習を見ながら考えたことは、“古くても残る物は小学校教育では「辞書」である。”ということです。

6年…学級活動「南白そうじウィークを考えよう！」

提案理由の骨子

思い出がある校舎を

- ・気持ちよく学習生活できる
- ・下級生の掃除の意識を高める
- ・これからも校舎を大切にほしい

決まったこと

- ・賞をあげる
- ・放送で呼びかける
- ・下級生と一緒に掃除する

6年生は、後3週間で卒業です。南白小でできることを考えていきました。「提案→質問→賛成・反対→まとめる(集約する)意見」など、多くの意見を尊重しながら、提案理由に合致したことを決めていきました。南白小を最後まで大切にしたいという気持ちも伝わり、うれしく思いました。この6年生を立派に卒業させたいと強く思いました。



ぼくは、こう思うんだよ！